



1年間の活動を通して様々なことを市民 の皆様にお伝えしてきました。



男女共同参画?って、そんなに難しいことじゃない。

女性のためのココロと
カラダの力に気づく護身術



講師:アライズYOKOHAMA代表 橋本明子さん

小学4年生以上の女性20人(成人9人、学生11人)が参加して開催された。護身術とは危険に遭遇した時に身を守る術。相手を驚かせて誰かに助けを求める、加害者との距離の保ち方、有事のときに身体が動くかどうか、心を鍛えることを学びました。

男女共同参画推進委員会視察研修



男女共同参画推進の活
動が進んでいる静岡市
の「アイセル21女性会
館」を視察しました。

スムーズな人間関係を築く3つの会話力講座



会話をスムーズにする
ために必要な知識を学
びました。どんな言葉を
使うかによって、その場
の雰囲気が変わるために、
言葉の使い方を気をつけることが重要です。特に
表情、見た目が55%であることや第一印象は出
った15秒で決まることなど大変興味深い知識を学
びました。

講師:コミュニケーションハウス代表 坂倉裕子さん

女性・男性・家族の視点で
防災力UP講座



7月
15日
9月
27日



講師:東京女子大学非常勤講師 浅野幸子さん

東日本大震災の教訓を活かし、地震での備えや
「自助・共助・公助」の必要性、防災には男性女性
両方の視点が不可欠であることを学びました。また、多様なニーズ(老人、子供、障害をもつ人への
対応)に対して、各ポジションで指導的立場に立
つ人が、男性、女性両方の視点ですばやい判断を
することが重要であることも学びました。

新米パパママ講座
7月
22日 「みんな笑顔!親子で
ハッピータイム!!」



毎日、育児にお
われストレスが
溜まりがちな新
米ママはヨーガ
を、パパは赤ち
ゃんとのふれ
あい遊びをして、お互いに意
義のある時間を過ごしました。
知らない親子と交流をでき
新しいコミュニティへの参
加が促されました。

外国のことを知ろう!
知って納得 男と女のお国事情



2月
2日



アイルランド、ネパール、イギリス、ポーランド、イタリ
ア、5人の外国人講師が、出身国の家庭での男女の
役割分担、社会での状況や日本に住んでみて感じ
たことを話しました。男女共同参画が進んでいると思
っていたヨーロッパでも昔ながらの風習が残って
いて女性の立場がまだ弱い状況にあるとわかりま
した。しかし、世界的に若い世代は、女性と男性が対等
の方向へ向かっていると感じました。

男女共同参画社会づくり
宣言事業所・団体「情報交換会」



講師:静岡県立大学教授 犬塚協太さん

掛川市内の男女共同参画社会づくり宣言事業所
が集まり、情報交換をしました。それが働きやす
い職場環境づくりに向けての取り組みや進め方
等を情報共有することができ勉強になりました。ま
た、育児休業などの制度があってもなかなか利用
することが難しい現状及び課題についても話し合
うことができました。

育児休業後職場復帰 準備セミナー



講師:社会保険労務士 石原とも子さん

保育の知識や家庭と仕事の両立に必要な時間コ
ントロールなどを学ぶことで職場復帰への不安
や悩みの軽減を図ることができました。また、職場
復帰のためには、「人にあずける」「誰かの力を借
りること」などが大事であることを学びました。

男女共同参画フォーラム
出会いからはじまる協力・協働(コラボ)
テレビでおなじみの菊地幸夫弁護士を招き、フォ
ーラムが開催され、400人が参加しました。

菊地先生は、男女共同参画についてユーモアを
交え、わかりやすく話されました。
また、「こども文化甲子園」が同時開催され、幼児
から小学6年生までの熱いステージが会場を盛り
上げました。



講師:戸塚修子さん
越水律子さん

12月
9日



1月
14日